



# 加森観光株式会社

2016年7月14日  
株式会社リージョナルマーケティング  
加森観光株式会社

報道関係各位

## 【加森観光が「WeChat Pay」導入】 日本初 スキーリゾートでの本格導入 ～7月からルスツリゾートなど6か所で利用可能～

サツドラホールディングス株式会社（東証一部 証券コード：3544）のグループ企業である株式会社リージョナルマーケティング（本社：札幌市北区／代表取締役 富山 浩樹）は、7月14日、加森観光株式会社（本社：札幌市中央区／代表取締役社長 加森 公人）が運営するルスツリゾートと、加森観光グループ施設である登別マリンパークニクスにおいて、インバウンド向け決済サービス「WeChat Pay」を導入したことをお知らせいたします。

ルスツリゾートと登別マリンパークニクスでは年々訪日外国人観光客が増加しており、2016年度はルスツリゾート約10万人（宿泊客延数。別途日帰り利用客あり）、登別マリンパークニクスでは約20万人の訪日外国人旅行者を受け入れており、道内企業としてはトップクラスの取扱となります。

また「日本国内におけるスキーリゾート」としてもルスツリゾートが全国で初めての本格導入となります。今回はルスツリゾートホテル、ゴルフ場の売店を中心に導入し、冬期営業に向けスキー場内など使える場所を随時拡大してまいります。また今後、他の加森観光株式会社グループ施設やスキー場でも導入予定です。

現在の加森観光株式会社グループ施設における「WeChat Pay」の導入は2施設6か所で、詳細は以下の通りでございます。

- ルスツリゾート（5か所）
  - ・ホテル内の店舗4か所とホテルフロント1か所
- 登別マリンパークニクス（1か所）
  - ・チケット売り場

この発表は、2016年11月15日、株式会社リージョナルマーケティングが、中国最大級のSNS「WeChat（微信）」を運営しているテンセントホールディングスのグループ企業である財付通支付科技有限公司（Tenpay Payment Technology Co.,Ltd. 本社：中国深圳市 / CEO 馬 化騰、以下テンペイ社）と「WeChat Pay」の決済サービスにおける業務提携契約を締結したことに基づくものです。

●加森観光株式会社について

会社名：加森観光株式会社

設立：1981年9月1日

本社：札幌市中央区北4条西4丁目1番地 加森ビル3

代表者：加森 公人

北海道を中心に観光施設、旅客運輸業などを展開。留寿都村の「ルスツリゾート」や登別市の「のぼりべつクマ牧場」、海外ではオーストラリアの「ローンパイン・コアラ・サンクチュアリー」などを運営。

●WeChat / WeChat Pay について

・WeChat

中国 IT 企業大手のテンセント社が提供するサービスで、中国で最も普及しているスマートフォン用 SNS アプリです。アカウント数は12億を超え、月間アクティブユーザは約9億人と、中国を中心にアジア圏では欠かせないアプリの1つとなっております。

基本的な使い方は、1対1のチャット機能、グループチャット機能。タイムライン上での投稿による写真・動画・テキスト共有などです。

・WeChat Pay

WeChat の機能をフル活用し、生活に寄り添ったさまざまな決済機能が使えるようになっております。中国国内ではタクシーの配車や友人との割り勘など幅広い用途に使われています。利用者数は約6億人。日本国内では羽田空港や大丸松坂屋百貨店、プランタン銀座などで利用可能です。

●テンセント社/テンペイ社について

会社名：騰訊控股有限公司（テンセント社）

設立：1998年11月（2004年上場 -香港証券取引所-）

本社：中国 広東省深圳市南山区高新科技园科技中一路 騰訊大廈

代表者：馬化騰 会長 兼 CEO

上場（香港）：時価総額 約 26 兆円（2016年9月）

※ソーシャル・ネットワークキング・サービス、インスタントメッセージャー、Web ホスティングサービスなどを提供。

会社名：財付通支付科技有限公司（テンペイ社）

本社：中国 広東省深圳市南山区高新科技园科技中一路 騰訊大廈

代表者：CEO 馬化騰

※テンセント社のグループ企業で、WeChat Pay の決済や付帯サービスを提供。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社 リーショナルマーケティング  
カード事業部 小野 英 011-748-1303

加森観光株式会社  
営業企画部 011-232-8676